

## キー・トピック

- 東方経済フォーラム開催後一か月でロシア極東に向けた投資額が3480億ルーブル増加
- インドがロシア極東石炭プロジェクトに関心を寄せる
- ロシア最新の水産加工工場が立ち上げ



## 東方経済フォーラムニュース

2019年10月10日「タス通信」

### 東方経済フォーラム開催後一月でロシア極東に向けた投資額が3480億ルーブル増加

この期間でウラジオストク自由港と経済特区で156人の投資家が新たに事業登録を行った。これらの事業プロジェクトによりロシア極東で1万1000人の雇用が創出される、と第4回ロシア極東企業家フォーラムの過程でロシア極東優先的 socioeconomic 発展区域・ウラジオストク自由港局のV.ルデンコ副局長が述べた。

<https://tass.ru/ekonomika/6982329>

## ロシア極東の国家政策

2019年10月21日「RIA ノーボスチ」

### ロシア極東で最大14万件の優先住宅ローンが利用可能に

ウラジミール・プーチン大統領は第5回東方経済フォーラム総会議の過程で、「極東1ヘクタール計画」の枠内で若い世帯や土地区画受益者のための優先住宅ローンのプログラムが年率2%で立ち上げられることを発表した。プーチン大統領の指示に従い、同プログラムは2019年12月15日までに開始されることになる。ロシア政府は実施に当たり147億ルーブルを投じる予定だ。

<https://realty.ria.ru/20191021/1560040302.html>

2019年10月15日「RIA ノーボスチ」

### ロシア極東で事業主向け新オンラインサービスがスタート

ロシア極東連邦管区が、新ビジネス立ち上げ・登録手続き簡素化サービス導入に向けた試験地域の一つとなる。極東連邦管区の事業主は、「ビジネス立ち上げ」と「デジタルビジネス許可」という2項目のサービスを利用できるようになる。「ビジネス立ち上げ」サービスでは、ビジネス登録のための電子申請書の提出、口座開設を行う銀行を選択することができる。提出した申請書の処理段階はオンラインで追跡可能となる。2020年にサービスの試験版の利用が開始される予定だ。

<https://ria.ru/20191015/1559804755.html>

2019年10月14日「タス通信」

### ハバロフスク空港の新ターミナルで定期便の運航がスタート

国内線ターミナルが今年10月14日にモスクワからの初となる定期便を受け入れた。年間300万人の乗客受け入れが可能な空港ターミナルの建設は、2018年3月に開始された。ハバロフスク国際空港は、極東連邦管区最大級のハブ空港である。プロジェクトの総費用は49億ルーブルに上った。東方経済フォーラム2019の過程において、プーチン大統領がルースキー島からのテレビ電話でターミナル開港を宣言した。

<https://tass.ru/v-strane/6995774>

## ロシア極東経済ニュース

2019年10月23日「ヴェスチー」

### インドがロシア極東石炭プロジェクトに関心を寄せる

この旨について、インドのD.プラダン石油・天然ガス・鋼鉄大臣がインドビジネス使節団によるロシア極東訪問の過程で述べた。プラダン大臣によると、プラダン大臣によると、インド側は原料炭開発プロジェクトに関心があり、ロシアからの燃料輸出を増やすつもりであるという。また、大臣はロシア企業とのパートナー関係を強化するようにインド企業に促した。

<https://www.vestifinance.ru/articles/127056>

2019年10月18日「インテルファクス」

### 韓国投資家が沿海地方の工業団地に130億ルーブル以上を出資予定

「LH Corporation」のプロジェクトに30社以上の韓国企業が沿海地方の工業団地に企業登録をして参加する意向であることを発表した。参加を表明した団体の中には、自動車部品製造業者協会や大豆加工協会などがある。工業団地建設により、1万2000人以上の新規雇用が創出されることが想定されている。

プロジェクト実施に関する合意書は、2019年の東方経済フォーラム会場にて署名された。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/special.asp?id=1074360&sec=1749&p=7>

2019年10月11日「EastRussia」

### ザバイカリエ地方でウドカンスキー地域の銅鉱床開発が開始

ロシア極東開発コーポレーションとザバイカリエ地方の鉱業会社によって合意書に署名がされた。投資額は759億ルーブルに上る。投資プロジェクトは優先的社会的経済発展区域「ザバイカリエ」の要となるプロジェクトであ

る。採掘加工処理工場の試運転は 2022 年に計画されている。鉱床開発により 1800 人以上の雇用が事業に向けて創出され、また 1 万人以上の新規雇用が関連分野で創出されることになる。

<https://www.eastrussia.ru/news/v-zabaykale-dan-start-osvoeniya-udokanskogo-mestorozhdeniya>

2019 年 10 月 7 日「インテルファクス」

### アイスランドのビジネス使節団がカムチャッカを訪問

使節団長を務めたのはロシア駐在アイスランド共和国全権大使である B. アスゲイルストティル氏であった。政府役員とビジネス界の代表らは北極海航路開発を踏まえ、漁業、観光、エネルギー分野における協力の可能性について議論し、また地域の様々な事業を見学した。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=1070634&sec=1671>

## ロシア極東発展の新たなメカニズム: 成功の実例

2019 年 10 月 4 日「タス通信」

### カムチャッカでロシア最新の水産加工工場が立ち上げ

優先的社会的経済発展区域「カムチャッカ」の投資企業である「カムチャットラルフロート」により同プロジェクトが実施されることになる。投資額は 230 億ルーブルに上る。事業は「インヴェストフロート計画」の一貫として立ち上げられた。この計画は、船舶団および水産加工工場建設への投資に向けて漁獲割り当てを行うものである。

毎日、250 トンの冷凍白身魚製品、10 万缶の缶詰食品、27 トンの魚粉、6 トンの魚油が「カムチャットラルフロート」工場のコンベアから世に送り出される予定だ。

<https://tass.ru/ekonomika/6962801>

### 「ロスコングレス基金」について:

「ロスコングレス基金」とは - 社会志向の非金融機関であり、ロシア最大の国際会・展示会・イベント運営機関である。

「ロスコングレス基金」は 2007 年、経済ポテンシャルの発展、国益の向上並びにロシアのイメージ強化を目的として設立された。同基金はロシア及び世界の経済アジェンダが抱える議案を包括的に研究・分析・具体化している。また、ビジネスプロジェクトと投資誘致活動の管理運営を実行・促進し、公共事業及び慈善活動プロジェクトの発展にも貢献している。

ロスコングレス基金は 208 カ国と地域から参加者を集め、本基金が提供する会場では毎年 1 万 5000 人以上のマスメディア代表が活動を行い、ロシア及び海外の 2500 人以上の専門家が分析・専門分野の作業に携わっている。これまでに世界 107 カ国における海外経済パートナー、企業・産業連合会及び金融・貿易・ビジネス協会との協力体制が確立されている。

東方経済フォーラム主催組織: